

平成30年度 入学試験結果
(平成30年2月14日時点)

Table with columns: 学部 (Faculty), 試験区分 (Exam Category), 募集人員 (Recruitment), 試験日 (Exam Date), 志願者数 (Applicants), 合格者数 (Admitted). Rows include 医学部, 歯学部, 薬学部, and 保健医療学部.

※昭和大学特待制度合格者…初年度の授業料免除(医・歯学部:300万円、薬学部:140万円、保健医療学部:105万円)

一般入試がスタート
4学部で地域別選抜入試を実施

平成30年度一般選抜入学試験Ⅰ期・大学入試センター試験利用入試が、1月25日(歯学部・薬学部・保健医療学部・26日)医学部一次の両日、東京・大阪・福岡の3試験場で行われた。医学部で実施している地域別選抜入試を今年度からは歯学部・薬学部・保健医療学部に拡大し、すべての学部で実施した。

医学部

今年も狭き門の医学部入試

医学部の一般入試(選抜Ⅰ期)は1月26日に一次試験が行われました。出願者数は昨年より若干減ったものの3,490人で競争率は45倍でした。このうち6人が発表されました。

歯学部

昨年度から一転 志願者が増加

今年度の一般選抜入試Ⅰ期の志願者は480人と昨年度より27人増加し、大学入試センター試験利用入試A方式Ⅰ期の志願者は18人と昨年度とほぼ同様でした。

薬学部

選抜Ⅰ期も推薦入試に続いて志願者増

薬学部の選抜試験Ⅰ期は1月25日に行われ、前年度より83人多い946人が出願し、学力試験と面接試験の結果、特待生合格者103人、合格者126人が発表されました。

保健医療学部

看護学科は 志願者約100人増

保健医療学部の一般入試(選抜Ⅰ期)は、1月25日にTOCメッセ会場として行われました。

昭和大学新聞

学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話 (3784) 8000 千142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部 50円 毎月1回発行

3月号の内容
1面
・選抜Ⅰ期・センター利用入試を実施
・歯学部が川崎市歯科医師会と協定締結
・平昌五輪で本学職員が活躍
2面・3面
・定年を迎える教授の特別寄稿
4面
・3学部で白衣授与式
・合同企業説明会開催
・医学研究賞・学会等助成金授与式
・就任のお知らせ
・昭和大学サポート寄付制度
上條記念館座席プレート申込み状況

【問合せ先】
[本紙について: 総務課出版・WEB・フォト係]
03-3784-8059
press@ofc.showa-u.ac.jp
[各種募金・寄付について: 企画課]
03-3784-8387
[学事について: 学務課、大学院・卒業教育課、入学支援課]
03-3784-8022(旗の台)
0555-22-4403(富士吉田)
045-985-6503(横浜)
03-3784-8026(入学支援課)



昭和大学 歯学部薬学部 入学試験会場
(歯学部部長・宮崎隆)



平昌五輪で本学職員が活躍
アイスホッケー女子
本学職員の獅子内美帆、スホッケー会場の江陵ホッケーセンターで試合を観戦し、選手たちに熱い声援を送った。さらに、予選リーグ3戦目の韓国・北朝鮮合同チームとの一戦では、旗の台立第二延山小学校で、ブリックビューイングを実施し、スマイルジャパンのオリンピック初勝利の瞬間には歓喜の声が上がった。

歯学部が川崎市歯科医師会と協定締結
広い分野で連携強化
本学歯学部は昨年12月5日、公益社団法人川崎市歯科医師会と包括連携に関する協定を締結した。調印式は、旗の台キャンパスで行われ、本学の宮崎隆歯学部部長と川崎市歯科医師会の山内典明会長が協定書に署名した。同協定は学術研究や教育をはじめ災害対策や医療の相互支援などあらゆる資源での連携を強化し、互いの資源を有効活用することによって地域社会の発展に貢献することを目的としている。これまでも本学は、心身に障害があるなど一般の歯科医療では対応が困難な人の治療において、川崎市歯科医師会への支援を行ってきた。今回の協定締結によって、幅広い分野で相互の連携が進むことが期待される。